

しち てん はっ き 七 転 八 起

校訓：自主・協同・創造

学校通信 NO. 10
令和4年10月5日

「つながり」の中で生きる！

～コロナ禍の今だから考えよう～

本年度の夏休みは、新型コロナウイルスの感染拡大により制限の多い夏休みとなりました。2学期のスタートが心配されましたが、9月に入ると、新型コロナウイルス感染者数は、減少し始めました。本年度は、10月に地域の秋祭りが再開されることとなりました。本校では、第34回文化祭も行われます。そうした行事では、さまざまな人たちとの「つながり」の中にいることとなります。

今、みなさんが大切に思う「つながり」として、どのような人たちとの関係が思い浮かぶでしょうか。例えば、生活を共にする家族。離れて暮らしていても家族との間には特別な「つながり」を感じる人も多いでしょう。また、学校や地域社会で日常的に接する人たちとの関係。場合によっては、インターネット空間を通じた「つながり」を大切だと感じている人もいます。

さらには、友達との懐かしい思い出や、かつて自分を導いてくれた先生に対する感謝の念、そして、今、出会うことがなくても、大切な人への「心のつながり」を感じながら日々を過ごしている人もいます。

いずれにしても、大切に思う人たちとの「つながり」は、私たちが生きていくうえで、心の支えになっていると思います。

文化祭、2年生のトライやる・ウィーク、3年生の大阪校外学習では、体育大会のときと同じく、子どもたちが主体となり、新しいことに挑戦していきます。文化祭では、体育大会と同様、初めての試みとなる各団での活動です。

まさにこの「つながり」を大切にするときではないでしょうか。

校長 高森 伸彦

文化祭について

10月28日(金)、第34回文化祭が行われます。午前中は、体育館でのステージ発表です。昨年と違い吹奏楽部の演奏は、体育館で行われます。午後からは、校舎内での展示見学です。今年の文化祭は、生徒会劇、体育科ダンス、有志発表に加えて縦割りの団ごとに舞台発表をします。午後からの展示でも各教科や美術部の作品に加え、各団が制作した作品を展示します。体育大会と同様、生徒会と各団の子どもたちが主体となり、創造力を発揮した文化祭が行われます。今年の子どもたちも、いろいろなことに挑戦してきました。子どもたちの活躍をぜひ見ていただきたいと思います。

現在、新型コロナウイルスの感染者数は減少傾向にあるものの、依然として高止まりの状況にあります。本年度の文化祭は、保護者のみなさまに見ていただきたく思いますが、1家庭1名(未就学児童はカウントしない)の人数制限をかけさせていただきます。ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。